No.137

こんにちは！教育委員です





平成27年4月1日より
▸▸▸新たな教育委員会制度がスタート！
（地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律）

1956年に始まった現行の教育委員会制度が,59年ぶりに抜本改正され，平成27年4月1日より施行されます。

改正法は，教育委員会を教育行政の最終責任者である執行機関として存続させる一方，首長の権限を強めたのが特徴です。

以下に，主要な改正部分を説明します。

▸▸▸新『教育長』と『総合教育会議』について

➤1.新「教育長」の任命について

(1) 地方公共団体の長が，議会の同意を得て任命します。

※現行の教育長が教育委員会の委員の一人であるの対し，新「教育長」は教育委員会の構成員ですが，委員ではなく特別職の身分を有します。

※経過措置として平成27年4月1日において在職中の教育長については，その教育委員の任期満了まで，又は自ら退任するまで現行制度の教育長として在職します。（今金町の場合は，任期満了が平成28年11月12日ですのでそれまでは現行制度の適用となりますが，自ら退任した場合は，その時点で新制度が適用されることになります。教育委員長の職もその時点でなくなりますが，教育委員としての任期は残ります。）

(2) 任期は,3年です。（現在は,4年）

➤2.「総合教育会議」の設置について

(1) 地方公共団体の長が，総合教育会議を設置します。

(2) 総合教育会議は，地方公共団体の長及び教育委員会により構成します。

(3) 総合教育会議は，地方公共団体の長が招集します。また，教育委員会は，協議する必要があると判断するとき総合教育会議の招集を求めることができます。

▸▸▸会議における協議事項等の具体的な例

➤学校等の施設の整備に関する施策，予算の編成・執行権限や条例の提案権を有する地方公共団体の長と教育委員会が調整することが必要な事項

➤認定こども園等を通じた幼児教育・保育の在り方やその連携，青少年の健全育成と生徒指導の連携，居場所不明の児童生徒への対応，福祉部局と連携した総合的な放課後対策，子育て支援のように，地方公共団体の長と教育委員会の事務局との連携が必要な事項

➤児童，生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ，又はまさに被害が生じるおそれがあると見込まれる場合

例えば，以下のようなものが考えられます。

・いじめ問題により児童，生徒等の自殺が発生した場合

・通学路で交通事故死が発生した後の再発防止を行う必要がある場合

➤児童，生徒等の生命又は身体の保護に類するような緊急事態

－例えば，以下のようなものが考えられます。

・災害発生により，生命又は身体の被害は発生していないが，校舎の倒壊などの被害が生じており防災担当部局と連携する場合

・災害発生時の避難先での児童，生徒等の授業を受ける体制や生活支援体制を緊急に構築する必要があり，福祉担当部局と連携する場合

・いじめ防止対策推進法の重大事態の場合

おめでとう!!小室育恵先生
「平成26年度文部科学大臣優秀教職員表彰」受賞！



今金町立今金中学校教諭で本町の特別支援教育スーパーバイザーも兼務いただいている小室育恵先生が，この度，「文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞されました。25年間の長きにわたり特別支援教育一筋に勤められた功績が認められての受賞です。

小室先生は，北海道立今金高等養護学校と今金町立今金中学校との人事交流で平成25年度から勤務し，昨年度も「北海道教育実践表彰の教職員表彰」を受賞されています。今金町はもとより，檜山管内の特別支援教育のリーダーとしても活躍されることを心から願っています。

発　行：今金町教育委員の会
〒049-4393　北海道瀬棚郡今金町字今金48-1
TEL:0137-82-3488【No.137】H27(2015).3.23
E-mail:mitsuhiro.nakajima@town.imakane.lg.jp

委員リレー寄稿「歳時記」



今月は，川上准子教育委員です。

お弁当ものがたり



これっくらいの　お弁当箱に～
おにぎり おにぎり ちょいとつめて～♪

子供の頃，母が歌ってくれて，大人になった私も子供達に歌ったお弁当の手遊び歌です。読み聞かせボランティアの導入でもパネルシアターにして歌ったことがあります。

「♪これっくらいの　お弁当箱に…」で，お弁当箱にみたてたパネルを出してそこへ，おにぎり，刻み生姜，ごま塩，人参，さんしょう，椎茸，ごぼう，蓮根，ふきを歌にあわせてはっていきます。出来上がったパネルをあらためて見ると主なおかずは根菜類…。何とも地味な色合いのお弁当です。現代の子供たちには，ちょっと馴染みがないかもしれません。

地味なお弁当…と言えば６年前長女が高校入学で久しぶりに張り切ってお弁当を作った時「お母さん，かわいいお弁当ありがとう。でもこれからは茶系で見た目は地味だけどガッツリ食べられるお弁当をお願い」と言われたのを思い出します。全身全霊バレーボールにうちこんでいた娘にとってお弁当を昼休みに楽しく食べるという余裕はなくとにかく筋肉をつけエネルギーを蓄えるためにスタミナのあるお弁当が必須でした。食べ盛りの男子並みの《デカ弁》です。彩りよりご飯のおかずになるものをギュウギュウにつめてその他におにぎり３～４個です。お弁当バッグはズッシリ重く凄まじい勢いでお米が消費されていきました。

小さい頃は食が細く随分悩まされました。年少時期は他の子がデザートを入れてくるような小さなタッパーに小さじ２杯分のご飯。それに小さなおかずを添えてまるでお人形遊びのお弁当のようでした。その後何とか食べさせようとキャラ弁を作ったり行事にあわせた飾り付けをしたり，日替わりお楽しみメッセージカードを作ってラップにくるみ，ご飯の下に入れて，全部食べたら見られるように工夫したり…食べてもらうアイディアを常に考えていたものです。



長女５歳の特製お誕生日祝い弁当
ドーナツの「5」が「S」に見えたらしく，
「どういうこと？」と聞かれてしまいました（ｼｮｯｸ…）

そんな娘が高校３年間は，別人のようにデカ弁を完食し続けました。それが体力作りにつながったのか定かではありませんがチームは念願かない 19 年ぶりの全道大会進出をはたしました。長女が卒業しデカ弁作りが一段落で，ほっとしたのも束の間。次女の高校入学でまたお弁当作り再開です。彼女は自分で作ることもありましたが毎日という訳にもいかず結局相変わらずお弁当作りの日々でした。ちなみに次女はごく普通の大きさの女子弁当でした。

部活動に精を出す学生に休みはほとんどありません。土日祝日，長期休み関係なく毎日お弁当を食べてくれました。なかには思い出すだけで心臓がバクバクするお弁当作りもあります。それは部活動の遠征で早朝出発の日，計らずも寝坊してしまった母と娘…。二人で飛び起きてとっさに私は食卓テーブルにラップを敷いて海苔を置きその上にご飯，鮭フレーク，チーズ，ごま塩を振りまいてラップごとぐるぐる巻きにして太巻き状のお弁当？をスポーツバッグに押し込み，送りだしました。遠征先で節分でもないのに一人恵方巻きをほおばったことはずっと彼女の心に残っているでしょう…。

最後の一年は毎朝お弁当を写真に残しました。それは，我が子達へ贈る写真絵本を作るためです。限られたお弁当箱の中に凝縮された家庭のぬくもりを感じて欲しいと思ったからです。

特別かわいいものでもおしゃれなものでもない，ありふれた家庭料理。前日のおかずのリメイクを中心にかわりばえのしないものですが目新しいものが入っている時は頂き物があった日。

旬のものがはいると季節を感じたり，体調が悪くてお粥の日もありました。寒くてスープジャーにおでんを入れた日，テストや大会の日はカツ弁当！たまに気合を入れて作ったら失敗作…（涙）



集大成弁当
思い出のメニューをミニチュア版で

こうして何とか６年間続いたお弁当作りも，とうとう最後の日をむかえました。母としてのお弁当作り卒業の日でもあります。特別に『集大成弁当！』と称してこれまでのメニューの中からいくつかをミニチュアにして再現…。

――お弁当にはそれぞれ物語があります。

親元を離れ悩んだりつまずいた時なにげなくこのお弁当写真絵本をパラパラとめくって懐かしみながら思わず笑ってくれたらいいな…と目論んでいます。

『世界のお弁当』の本を見ると食文化の違いで形態は様々ですがお弁当というものは食べてくれる人を想い手をかけた愛情を包むことにかわりはないのです。

「今金中学校を卒業したらお弁当作れるぞ！プロジェクト」は自分のお弁当作りだけではなく家族のため，将来のためにとても意味のある取り組みです。継続していくことで今後の成果が楽しみです。

各家庭のお弁当…愛情たっぷりつめこんでみんなの笑顔と元気のもとになりますように…。